

福祉広報



ばんだい

第46号

令和3年10月発行
発行所
社会福祉法人
磐梯町社会福祉協議会
73-2181、3022



各種スポーツ大会

関連記事：5ページに記載

会長就任にあたって

穴澤 孝子



この度、社会福祉協議会役員
の改選に伴い、理事の皆様方
のご推挙とご賛同を賜りまし
て、引き続き会長という要職を
拝命いたしました。

就任に際しましては、職責の
重大さを改めて認識し、これ
までの経験を活かして努めてま
いる所存であります。

さて、少子高齢化や人口減少
はさらに進行し、社会全体に大
きな影響を及ぼしております。

県内の高齢化率は32.2%で、
3人に1人が高齢者という状況
にあり、当町においても、人口
の減少と高齢化が進んでおりま
す。高齢化率は37.5%と県
平均を5ポイント程度上回って
いる現状となっております。今後
についても、単身高齢者や高齢
者のみの世帯の増加が見込まれ
ますので、高齢者が暮らしやす
い生活環境づくりの推進がな
お一層求められております。
さらに、新型コロナウイルス

の発生状況は一進一退を繰り返
しており、油断できない状況は
続いております。そのような中、
地域の皆様のそれぞれの状況に
応じた細やかな対応が求められ
ております。

磐梯町社会福祉協議会とし
ても、福祉を推進する中核的
な民間福祉団体として、町民の
皆さま方の理解とお力添えを
いただきながら、その使命を十分
に全うできますように、役員・
職精一杯の努力を重ねてまい
たいと存じます。

町民の皆さま方のご指導とご
協力、ご支援を切にお願い申し
上げまして、就任のあいさつと
いたします。

役員改選

この度社会福祉協議会の役員
の任期満了により、理事・監事
の改選、また補欠の評議員の選
任について審議され新たにそれ
ぞれ選任されました。

役員は町民の皆様の代表とし
て、社会福祉協議会の効果的な
運営と組織的活動を促進し、地
域における社会福祉の増進を図
り、社会福祉協議会の運営に当
たります。

役員・評議員は下記のとおり
です。(敬省略)

評議員名簿

(令和3年6月17日～令和7年定時評議員会)

氏名	選出区分
佐藤 孝則	議会
松岡 芳江	民生委員(東部)
秋山 えさ子	民生委員(中部)
田部 久美子	民生委員(西部)
田中 幹子	保護司
高橋 和夫	人権擁護委員
板倉 信雄	区長会
小林 嘉信	老人クラブ
酒井 康雄	第一小学校
鈴木 幸一	J A会津よつば
千葉 裕希	瑠璃の里
穴澤 園子	食生活推進員
佐藤 サナエ	婦人会

役員氏名

(令和3年6月17日～令和5年定時評議員会)

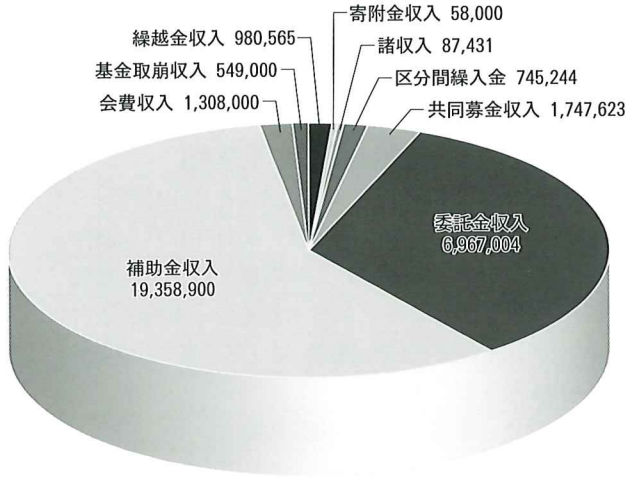
職名	氏名	選出区分
会長	穴澤 孝子	学験
副会長	秦 良一	民生委員会長
理事	江川 玲子	学験
〃	橘 純一	磐梯町副町長
〃	高橋 直美	人権擁護委員
〃	大塚 弘行	町老連会長
〃	小林 修治	副議長
〃	小檜山 律子	民生委員副会長
〃	加藤 条敏	施設職員
〃	遠藤 剛	生活支援員
監事	加藤 雄	学験
〃	田中 茂	学験

令和2年度の決算状況

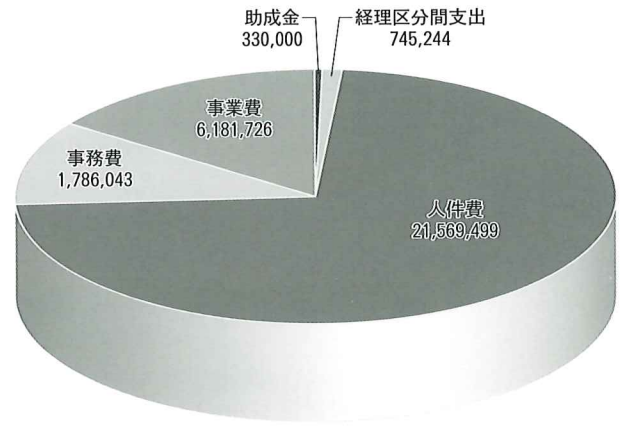
収入 31,801,767円 支出 30,612,512円

次年度繰越 1,189,255円

収入



支出



貸借対照表

(単位：円)

借 方		貸 方	
流動資産	4,217,105	流動負債	3,027,850
固定資産	43,094,968	固定負債	24,022,692
		負債合計	27,050,542
		基本金	1,000,000
		積立金	22,026,309
		国庫補助金特別積立金	-2,324,000
		繰越収支差額	-440,778
		純財産合計	20,261,531
資産合計	47,312,073	負債・純財産合計	47,312,073

財産目録

(単位：円)

資産・負債の内容		金額
資産の部		
流動資産		4,217,105
	預貯金	4,065,895
	未収金	66,750
	前払金	84,460
固定資産		43,094,968
	基本財産	1,000,000
	基本財産特定預金	1,000,000
	その他の固定資産	1,611,369
	車両運搬具	1,611,369
	器具及び備品	921,208
	退職共済預け金	17,536,082
	福祉基金積立預金	22,026,309
資産合計		47,312,073
負債の部		
流動負債		3,027,850
	未払金	2,076,282
	職員預り金	220,135
	その他の流動負債	731,433
	返納金	731,433
固定負債		24,022,692
	退職給与引当金	24,022,692
負債合計		27,050,542
差引純財産		20,261,531

令和2年度 磐梯町社会福祉協議会事業報告書

項目	実施事項	実施内容
2. 地域福祉活動の充実強化	介護予防・生活支援事業等の実施	日常生活支援相談事業の実施 一人暮らし等高齢者世帯対象(延 153件 訪問相談)
		一人暮らし高齢者世帯支援事業の実施(配食11回 延 1127名)
		高齢者世帯等除雪サービス事業の実施(実施件数 5件)
		外出支援サービスの実施 一般の交通機関を利用することが困難な高齢者の医療機関等の送迎 利用者 実人員 30名 延135日 203名利用
		介護予防健康増進事業の実施(しゃんしゃん生き生き体操教室) 週1回 42回実施 延 1,296名参加
		ミニデイサービス事業の実施 毎月3回 32回 延 589名参加
		高齢者生活支援ホームヘルプサービス事業の実施 利用者4名 延216件利用
		健康ウォークの実施 ウォーキングを通しての健康維持増進(実施無)
		一人暮らし高齢者の日常生活必需品買い物支援の実施 年2回(8月 12月)
		一人暮らし等高齢者世帯の防火診断(安否確認) 町・消防署 4月~12月 28件
		日常生活自立支援事業の実施(あんしんサポート事業) 利用者1名 金銭管理
		ギャジベッド・エアーマット等福祉機器の貸出(ギャジベッド4台 車椅子2台)
		一人暮らし等高齢者へのメッセージカード贈呈事業の実施(磐梯一小・二小協力) 98名贈呈
	児童館給食支援の実施 5月13日 8月5日 8月19日	
	生活支援体制整備事業の実施	地域ふれあい、支え合いを考える学習会 3月17日 中央公民館
地域訪問活動 各地区お茶のみ等訪問 33回		
要援護世帯の自立更生促進	生活福祉資金の利用促進を行い、生活の維持と安定(償還中 6件)	
	新型コロナウイルスによる特別貸付 緊急小口 13件 総合支援 8件 計725万円	
	生活困窮者自立促進支援事業による相談会(調整会議) 10件	
3. 心配ごと相談事業の推進	心配ごと相談所の開設	毎月2回開設(第3日曜日、25日) [定例相談]
		児童相談の開設(毎月25日) [定例相談]
4. ボランティア活動の推進	ボランティア・福祉教育の推進	小中学校を拠点とし福祉活動を実践する児童生徒のボランティア活動普及事業の推進
5. 広報・啓蒙活動の推進	調査広報啓蒙活動の推進	広報誌の発行 2回発行 町広報誌への記事掲載 第29回磐梯町社会福祉大会の開催 12月4日 磐梯町中央公民館
6. 老人福祉センターの運営	施設の管理運営	適切な施設の運営管理を行い、利用者への良質なサービス提供
	各種事業の推進	入浴開放事業を推進し健康維持増進、生きがい作り促進 各種教室事業を推進し健康維持増進、生きがい作り促進
7. 福祉団体の育成	各福祉団体の育成指導協力	民生児童委員と連携を密にし、福祉サービスの充実。高齢者等の安否確認
		老人クラブ連合会と連携を強化し高齢者福祉の充実
		身体障害者福祉会と連携を強化し身体障害者の自立更生、社会参加活動を促進
8. 共同募金会事業の協力	共同募金会活動の協力	福島県共同募金会磐梯町委員会事務局事務、委員会活動の実施
	赤い羽根募金の推進	赤い羽根募金活動の積極的な展開(募金実績額 809,090円)
		配分金による各福祉団体への助成
		配分金による各福祉活動の充実
	歳末たすけあい募金の推進	歳末助け合い募金活動の積極的な展開(募金実績額 952,877円) 民生児童委員の協力により、配分対象者の調査、配分の実施 公募による一般配分により小地域福祉活動の充実(申請無)
9. 日本赤十字社事業の協力	日本赤十字社活動の協力	日本赤十字社福島県支部磐梯町分区事務局事務、分区活動の実施
		日本赤十字社社資増強運動の実施(社費実績額 528,000円)
		献血運動の推進(9月18日 3月18日)
		7月豪雨災害義援金募集(実績額 184,709円)

第四十二回 町老人クラブ
グラウンドゴルフ大会

町老人クラブ連合会のグラウンドゴルフ大会が、七月八日に磐梯町民運動場・磐梯中央公民館園庭にて開催されました。会員、一般の方を含めて四十四名が参加され、自慢の技術を惜しみなく発揮し、多くのホールインワンが出るなど、活発にプレーされました。

上位入賞者は次のとおりです。

男子

- 優勝 平山 貢一(大曲)
- 準優勝 坂井 清市(源橋)
- 第3位 鈴木 良一(落合)



女子

- 優勝 五十嵐ハルエ(福寿会)
- 準優勝 穴澤 順子(一の沢)
- 第3位 平山恵美子(福寿会)

第三回 会津地区
ニユースポーツ大会



今年で三回目を迎える会津地区ふれあいニユースポーツ交流大会が、七月二十九日に会津若松市河東総合体育館にて開催されました。

健康で元気な高齢者を一人でも多く増やすため、ルールが簡単ですべての高齢者が手軽に参加できるニユースポーツを活用して健康づくりや介護予防の推進を図ることを目的に、会津地

区一〇市町村十一チームが参加しました。

競技内容は昨年と同じ囲碁ボール、スカットボールのほか、今年にはカーリンコンからポッチャに変更され、計三種目で行われました。予選リーグ戦、決勝トーナメント戦が行われ、良いプレーに対してはチームを問わず歓声が起こり、白熱した熱戦が繰り広げられました。磐梯町は残念ながら上位入賞は果たせませんでした。大会会長特別賞を受賞することができ、皆さんで喜びを共有していました。

第十五回 磐梯山老人クラブ
グラウンドゴルフ大会

今年も北塩原村「スポーツパーク檜原湖」にて、八月二十七日に磐梯山老人クラブ連絡協議会(磐梯町、猪苗代町、北塩原村、旧河東町)グラウンドゴルフ交流大会が開催されました。

グラウンドゴルフを通じて老人クラブ会員相互の親睦と融和を図り、温かい人間関係の交流を深めながら、日々の練習の成

果を十分に発揮されました。今年には旧河東町が不参加で、三町村から一〇〇名が参加されました。磐梯町からは二十八名が出場し、芝のグラウンドで慎重に狙い、楽しまれていました。各町村の上位十名の合計点で競う団体戦では、北塩原村が昨年に続いて連覇となり、磐梯町は三打差で今年も準優勝でした。

結果は次のとおりです
(磐梯町上位のみ)

男子

- 準優勝 武田 哲夫(本寺)
- 第三位 大田 忠雄(一の沢)
- 第五位 喜多見 篤(一の沢)

女子

- 第四位 穴澤 順子(一の沢)



ひとりぐらし高齢者
買い物支援

八月十一日に、今年一回目の
買い物支援を実施しました。前
回ご利用された方より希望があっ
たため、今回は会津若松市の
「まんま〜じゃ」と「ダイユー
エイト」に行きました。磐梯町
内に「リオンドール」ができた
ためか、参加者は四名と少なかっ
たですが、その分ゆ〜くりと店
内を見て回ることができました。
お盆ということもあり、「まん
ま〜じゃ」は人が多くいまし
たが、職員が補助を行いながら、
短い時間でご希望の商品を購
入し、満足されていました。



結婚五〇年
おめでと〜うございます

金婚夫婦表彰は毎年敬老会
席上で贈呈しておりますが、新
型コロナウィルス感染拡大防
止に伴い、昨年同様敬老会が中
止になったため、九月七日に中
央公民館にて贈呈式のみ行われ
ました。今年も昭和四十六年、ま
たはそれ以前に結婚された三組
の方々に、福島民報社と町老人
クラブ会長からそれぞれ、賞状
と記念品が贈られました。皆さ
ん笑顔で受け取られていました。
本当におめでと〜うございます。
末永きご多幸をお祈りいたし
ます。

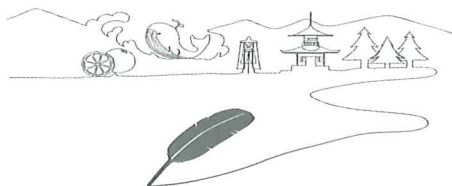


赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金運動は、今年も10月1日～
12月31日まで実施されます。この運動が展開さ
れてから60年以上経った今も、社会福祉の推進
のために皆様のやさしさと思いやりを届け、活
用されています。

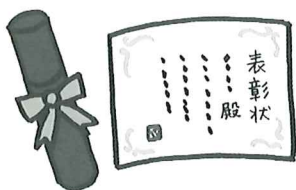
また、新年を迎える頃には支援を必要とする
方々が安心して暮らせるよう、住民の参加や理
解を得ながら展開される歳末たすけあい運動も
12月1日から始まります。皆様の温かい志をお
寄せくださいますよう、ご理解とご協力をお願
いいたします。



表彰された方々(敬称略します)

右から

- 遠藤 敏男・静子(大寺五区)
- 齋藤 博・とみゐ(布上藤)
- 加藤 雄・眞喜子(大寺六区)



ご寄附ありがとうございました。

このたび、社会福祉協議会にお亡くなりになられ
ました方のご遺志により社会福祉の増進のためにと
次のとおりご寄附がありました。

厚くお礼申し上げますとともに、お亡くなりにな
られました方のご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略します)

金田 静子(大寺六区) 故 隆紀

▲▲▲ ～磐梯町の宝物～ 結まちばんだい ▲▲▲

生活支援体制整備事業

誰もが住み慣れた町でいつまでも安心して暮らし続けられるよう、介護予防の促進や地域づくりを応援する事業です。暮らしの中にある人と人とのつながりや、それに基づいて日々、何気なく行われる気づかいや支え合いのある「結い」を大切にしようという取り組みです。

生活支援コーディネーターの仕事

普段行われているご近所の支え合いや助け合いを発掘して、周囲に見える化をする仕事をしております。また、集いの場（サロン）立ち上げや調整を行います。いつまでも元気であるためには、社会参加をすることが何よりも大切です。

今回は皆さんのいつもの日常の中にある宝物をご紹介します。



ウォーキングの風景

体操教室帰りの一コマ。「お話をしながら歩くとあっという間に着くの」と話されていました。歩くことで生活習慣病予防やストレスの軽減が図れます。一人ではないということが、長続きの秘訣でしょうか。



ほうれん草畑の風

作業中の一コマ。「みんなとお話することが楽しい」と、ベテランの80代のご夫婦が手際良くほうれん草の箱詰めをされていました。元気の秘訣はほうれん草と人と人との交流ではないでしょうか。

観音講の風景



今まで数多く旅行に行き、信頼関係を築かれているのが伺えました。「観音講（仲間講）に行ってきますと言うと、家族は快く送り出してくれたのよ」と話されていました。講のつながりが支え合いになっているのではないのでしょうか。

皆さんの楽しいひと時を、ぜひ共有させてください！

生活支援コーディネーター
大関



新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等で 生活資金にお悩みの皆様へ

一時的な資金の緊急貸付に関するご案内

生活福祉資金貸付制度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、償還免除の特例を設けた緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。
(受付期限は令和3年11月末日を予定しています。)

申込先

社会福祉協議会事務局 ☎73-3022・2181

まずはお電話でお問い合わせください。



新職員の 紹介



本年七月より磐梯町社会福祉協議会に福祉活動専門員として入職しました、大竹 亮と申します。前職ではデイサービス等の高齢者施設で介護についての経験を積んできました。

これからは幅広い分野での活動となりますが、今までの経験を活かしながら、新しい環境で自分ができることを見つけ、皆さんの力になれるよう、努力してまいります。よろしくお願いたします。

災害義援金を受け付けております

○「令和3年7月大雨災害義援金」を受け付けております。皆様方のご協力をお願いいたします。

<受付期間>

- ①静岡県支部 令和3年10月31日まで
- ②広島県支部 令和3年12月28日まで

○「令和3年台風第9号等大雨災害義援金」を受け付けております。皆様方のご協力をお願いいたします。

<受付期間>

- ・青森県支部 令和3年12月28日まで

○「令和3年8月大雨災害義援金」を受け付けております。皆様方のご協力をお願いいたします。

<受付期間>

- ①福岡・佐賀・長野県支部 令和4年3月31日まで
- ②長崎県支部 令和3年12月30日まで
- ③広島県支部 令和3年12月28日まで

日本赤十字社磐梯町分区事務局まで
(磐梯町老人福祉センター内)

磐梯町社会福祉協議会のホームページをリニューアルしました！
磐梯町の社会福祉事業等の情報が載っていますので、お気軽にご覧ください。

URL <https://bandai-shakyo.jp>



QRコードはこちら